

# 2022年度事業計画書

公益財団法人 日中医学協会

# 目 次

## 一 事業の部一

<b>ア 研究助成事業</b> .....	1
1. 日中笹川医学奨学金制度（日本財団助成事業）	
2. 共同研究等助成事業	
3. 若手日本在留中国人研究者助成事業	
4. 中国人医師・研究者招聘事業	
<b>イ 学術会議開催事業</b> .....	3
1. 主催事業	
2. 共催・協力・後援事業	
<b>ウ 医療協力事業</b> .....	4
1. 笹川医学奨学金進修生同学会事業（日本財団助成事業）	
2. 医療の国際化に係わる事業	
3. 専門家派遣事業	
4. 医療関連訪日団等招請事業	
5. 訪中団派遣事業	
6. その他医療協力事業	
<b>エ 広報事業</b> .....	6
1. 機関誌『日中医学』（第37巻）の発行	
2. 機関誌『日中医学』のデジタル版への移行	
3. 日中間の医学・医療交流に関する情報の発信	
4. Asian Pacific Journal of Dentistry への協力	
5. その他広報関連業務	

## 一 総務の部一

<b>I. 中国国家衛生健康委員会関係部門との協議</b> .....	7
<b>II. 財務基盤の拡充</b> .....	7
A. 会員拡大	
B. 寄附金募金活動（研究助成、日中医療交流に係わる事業）	
C. 日本財団に対する助成金申請	
<b>III. 協会運営に係わる事項</b> .....	7
A. DX/デジタルトランスフォーメーションへの対応	
B. 協会事務所の情報機器の更新	

# 2022年度事業計画

## －事業の部－

### ア 研究助成事業

#### 1. 日中笹川医学奨学金制度（日本財団助成事業）

##### 1) 第五次日中笹川医学奨学金制度の実施

###### (1) 第42期研究者

※ 2020年度助成予定であった第42期研究者は、COVID-19パンデミックの影響を受け、学位取得コース2名の来日が1年遅れ、また、同コース2名・共同研究コース19名全員の来日が2年遅れたため、評価・助成期間等が変則となる。

###### ① 学位取得コース

- 2021年来日2名の助成（助成期間：2022年4月～2023年3月）
- 2022年来日2名の助成（助成期間：2022年4月～2024年3月）
- 第3年次助成（助成期間：2022年4月～2023年3月）6名  
助成総額600万円を上限に学位取得見込の研究者
- 4月6日 研究報告会・終了式開催（第44期研究者歓迎式典と併催）

###### ② 共同研究コース（助成期間：2022年度；最大6カ月）

- 9月7日 共同研究者集会開催（第43期、44期研究者集会と併催）

###### (2) 第43期研究者

※ 2021年度助成予定であった第43期研究者は、COVID-19パンデミックの影響を受け、学位取得コース7名・共同研究コース20名全員の来日が1年遅れたため、評価・助成期間等が変則となる。

###### ① 学位取得コース（助成期間：2021年4月～2023年3月）

- 2022年来日7名の助成（助成期間：2022年4月～2024年3月）
- 4月6日 中間評価発表（第44期研究者歓迎式典と併催）3名
- 2023年3月 A) 第3年次助成の選考（中間評価合格者）  
（第3年次助成期間：2023年4月～2024年3月  
助成総額600万円を上限に学位取得見込の研究者）  
B) 中間評価（来日遅延者7名/書面及び面接審査）

###### ② 共同研究コース（助成期間：2022年度；最大6カ月）

- 9月7日 共同研究者集会開催（第42期、44期研究者集会と併催）

###### (3) 第44期研究者（第五次制度最終）

###### ① 学位取得コース（助成期間：2022年4月～2024年3月）

- 4月6日 歓迎式典/研究者認定式開催
- 2023年3月 中間評価（書面及び面接審査）

###### ② 共同研究コース（助成期間：2022年度；最大6カ月）

- 9月7日 共同研究者集会（第42期、43期研究者集会と併催）

2) 第六次日中笹川医学奨学金制度の検討

日本財団、中国国家衛生健康委員会、笹川同学会との調整を進める。

- (1) 学位取得コース
- (2) 共同研究コース等

2. 共同研究等助成事業

- 1) 奨学金制度との連係（2023年度助成に関する検討）

3. 若手日本在留中国人研究者助成事業

- 1) 奨学金制度との連係（2023年度助成に関する検討）

4. 中国人医師・研究者招聘事業

- 1) 第二次日中消化器内視鏡臨床診断治療・病理合同研修プロジェクト  
第8期生招請 2022年度下半期

※ COVID-19の影響を受けて2020年度事業の2021年度延期を2022年度へ再延期；  
研修者数、研修プログラム・実施方法については、COVID-19パンデミックの  
状況を踏まえ、調整・決定する。

- 2) 腎臓内科医師育成プロジェクト等

## イ 学術会議開催事業

### 1. 主催事業

- 1) 日中医学交流会議 2022（中華医学会と検討を進める）
  - (1) 主 題 感染症対策
  - (2) 開催日 未定
  - (3) 場 所 オンライン開催
  
- 2) 医療の国際化に係わるシンポジウム等

### 2. 共催・協力・後援事業

- 1) 日中笹川医学奨学金制度 35 周年記念事業【共催】
  - (1) 主 催 中国国家衛生健康委員会、日本財団
  - 共 催 笹川同学会、日中医学協会
  - (2) 開催日 2022 年 11 月中旬（予定）
  - (3) 場 所 人民大会堂（或いは 北京飯店／国際飯店）（中国・北京市）
  
- 2) 日中看護国際シンポジウム ～未来につなぐ日中看護交流～【後援】
  - (1) 主 催 中国医科大学
  - 共 催 学校法人順天堂
  - (2) 開催日 2022 年 6 月 25 日（予定）
  - (3) 場 所 オンライン開催
  
- 3) その他共催・後援

## ウ 医療協力事業

### 1. 笹川医学奨学金進修生同学会事業（日本財団助成事業）

#### 1) 2022 年度事業

##### (1) 短期診療技術・技能研修

- ① 腹腔鏡実用技術研修（5月，瀋陽/中国医科大学附属盛京医院）  
（6月，長春/吉林大学附属第一医院）  
（7月，長沙/中南大学湘雅第二医院）
- ② 呼吸器疾患（6月，北京/中日友好医院）
- ③ 高血圧（4月，烏魯木齊/新疆自治区人民医院）

##### (2) 中長期診療技術・技能研修

- ① 腹腔鏡中長期研修（6～11月，長春/吉林大学附属第一医院）  
（6～11月，瀋陽/中国医科大学附属盛京医院）  
（6～11月，長沙/中南大学湘雅医院）
- ② 高血圧（6～11月，烏魯木齊/新疆自治区人民医院）

##### (3) 日中ハイエンド医学フォーラム

- ① 大健康（「健康中国 2030」の実践）フォーラム（10月，北京市）

##### (4) 地域医療支援活動

笹川生が在籍する三級甲病院と県レベル病院が対になり、医療支援活動を展開する

- ・ 雅安職業技術学院附属医院への医療支援（四川省華西医院）
- ・ 烏魯木齊市周辺医院への医療支援（新疆自治区人民医院）

##### (5) 支部学術会議

- ① 実施 7月～11月
- ② 場所 昆明市等計7カ所（日本支部含む）

##### (6) 専門家派遣

上記（1）～（5）の事業に係わる専門家の派遣

##### (7) 2021 年度同学会事業監査

#### 2) 笹川同学会事業（第五次制度）の評価/あり方検討

## 2. 医療の国際化に係わる事業

- 1) 日本式医療の拠点化に向けた事業性調査（継続）
  - ① 生活習慣病（高血圧・糖尿病）の予防と治療に関する日本式医療の検討（中国国家衛生健康委員会との連携）
- 2) その他事業（インバウンド事業等）

## 3. 専門家派遣事業

- 1) 中国の医療機関・学会等への日本人専門家派遣  
※ オンライン会議の派遣を含む

## 4. 医療関連訪日団等招請事業

- 1) 医療関連訪日団の招請
  - ① 中国病院長病院管理訪日事業（或いはオンラインシンポジウム）
  - ② 科学技術振興機構（JST）「国際青少年サイエンス交流事業」（さくらサイエンスプログラム）による招請事業
  - ③ 法人会員、任意の医療機関・団体等からの申し出に基づく招請事業
- 2) 医療関連訪日者の招請・研修  
（任意の機関・団体からの要請に基づき、中国の医療機関が派遣する医療従事者の訪日研修等に係わる事業）
  - ① 中国の医療機関が派遣する医療従事者の訪日研修への支援

## 5. 訪中団派遣事業

- 1) 会員及び任意の医療機関・団体等のニーズに即した訪中団の派遣（自己負担）  
——中国の先進医療施設の視察、地方の医療施設の視察等

## 6. その他医療協力事業（中国国家衛生健康委員会関係の事業等）

## エ 広報事業

### 1. 機関誌『日中医学』（第37巻）の発行

第1号	日中における感染看護の現状と課題	2022年05月発行
第2号	日中のがん治療における伝統薬の役割—最近の進歩	2022年08月発行
第3号	日中における高齢者歯科診療の現状と展望	2022年11月発行
第4号	日中における予防医学の現状と課題	2023年02月発行

### 2. 機関誌『日中医学』のデジタル版への移行

### 3. 日中間の医学・医療交流に関する情報の発信（ホームページ、メール配信等）

### 4. Asian Pacific Journal of Dentistry への協力

### 5. その他広報関連業務



## －総務の部－

### I. 中国国家衛生健康委員会関係部門との協議

1. 国際合作司－日中医学協会の相互協定（協議継続）
2. 国際交流和合作中心－日中医学協会の事業協力協定（協議継続）
3. 中日友好医院－日中医学協会の協力事業個別協定（6事業分野）（協議継続）

### II. 財務基盤の拡充

- A. 会員拡大
- B. 寄附金募金活動（研究助成、日中医療交流に係わる事業）  
※特別寄附金募集（日中笹川医学奨学金制度 35 周年記念事業）
- C. 日本財団に対する助成金申請

### III. 協会運営に係わる事項

- A. DX/デジタルトランスフォーメーションへの対応
  - a) 電子帳簿保存法等法改正への対応
  - b) 事務局：デジタル化の更なる更新（ペーパーレス化等）
  - c) 新しい事業・サービスの創出
- B. 協会事務所の情報機器の更新
  - a) サーバー（一式）
  - b) ノート PC（一式）